



ダイハツ ムーヴ ムーヴカスタム

専用シートカバー取付説明書

この度は弊社製品をお買い上げ頂きまして、誠に有難うございます。

- * 説明書内にシートカバーの取付・取り扱い・返品等に関する注意事項等が記載されていますので、装着前に必ずお読み下さい。

0658/0659/0685/0686/0687/0688

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付けられています。仮合わせの時点で製品に何らかの支障があった場合は、お買上げ頂いた販売店、または当社までご連絡ください。事前に連絡がなく装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。またお客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。
- 本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取付けをおこなうことで生地が伸びシワは解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定穴やバックテーブル等）を損なわないように製造されていますので、背もたれや座面に穴加工されているタイプのシートカバーがあります。
- 万が一ご注文された商品と違う、不良品、配送中の破損等、ございましたらご連絡ください。速やかに商品を交換もしくは修理対応させていただきます。
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間を頂く事があります。
- 箱の多少の破損、商品の細かい傷、シワ等は不具合対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。

警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ開閉部分に、SRSサイドエアバッグ対応の縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。また、シートカバーを正しく取付けないと衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず重大な傷害に及び、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準がないため自社独自の対応規格となります。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや、本革側に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てられると、表面のツヤ変化・変形・変色の原因となります。また、高温、多湿のところ放置されると硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着されてから約1～2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管してから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用していますので、燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 当社のシートカバーはフィッティングを重視して製造しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張り過ぎると抜けたり、切れる恐れがありますのでご注意ください。
- シートカバー(スエードタイプ・本革パンチングタイプ・ECTクラッツィオ・アルカンターラセレクト)の背もたれ上部に加工されているヘッドレストの穴は生地が伸びにくいいため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着して頂くと、作業がスムーズに進みますので、当社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らな広いスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態(扉を開放されたまま)にされると、バッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- フィッティング性を重視した当社のシートカバーを取付けた後、元に戻した際(シートカバーを取り外した際)にシート自体にシワが残る場合があります。予めご了承ください。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をお掛けしますが当社までお問い合わせください。
- 当社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように製造していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。予めご了承ください。
- 取り付け時(シート本体のパーツを取り外す場合等)及び、使用時におきた車輛への損傷、車輛の不具合、人体への怪我(シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります)について、当社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、取付けを行ってください。
またいかなる場合でも商品代金、送料を保証の上限とし、それ以外の保証はできませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換取付け、取付け取り外し等の工賃、取付け等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負わないものとします。

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

シートカバー取付補助ビニール使用方法

背もたれ部分の取り付けの際、シート本体とシートカバーの摩擦によりスムーズに入らない場合があります。その場合、付属のビニールを下記の手順で使用していただくと取り付けが容易になります。

※ベーシックシリーズには取り付け補助ビニールは付属していません。



①背もたれカバーを取り付ける前に補助ビニールを被せます。補助ビニールは後で取り外すのでカッター等で両サイドに切込みを入れて取り外し易いようにしておきます。



④ヘッドレストの台座部分を穴から取り出します。生地のはりを利用して横からもぐりこますように取り出して下さい。無理に入れると破れる恐れがありますのでご注意ください。



②背もたれのカバーをシートのラインに合わせながら被せます。肩口部分にたるみがなくなるまでしっかりと入れ込んで下さい。



⑤背もたれの曲線にたるみなくカバーを密着させながらマジックテープ部を背面と座面の間に入れ込みます。
(車種により取付方法が異なります。)



③シートカバーをしっかり入れ込むことができたなら、ビニールを引っ張り取り外します。



⑥入れ込んだ部分を取り出しマジックテープで固定します。

コンビニフックについて

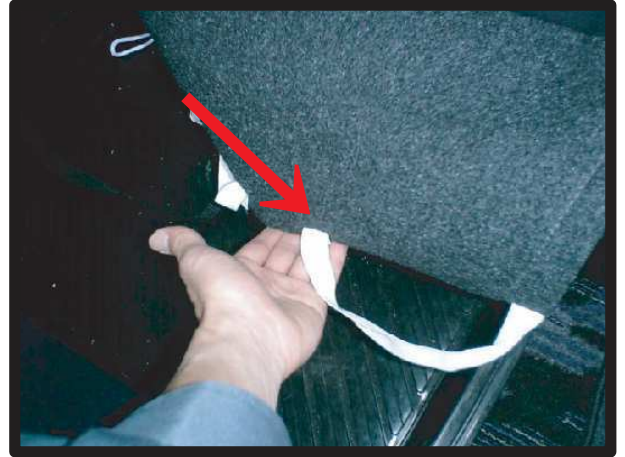
- ・一部車種の1列目背面にあるフック部分は穴あけ加工がされておられません。
フックがネジで固定されている場合、カバーを加工すれば使用することが可能です。
- ※フックがツメのみで固定されている場合、フック取り外しの際に破損させてしまう恐れがあります。また、フック取り付け部とシートとの隙間が狭すぎる場合、カバーの生地が挟み込めず、加工には適さない場合があります。

1 列目座面

* シートリフター付き車はまずシートリフターを外します。



①シートは最大に上げた状態にしておきます。
レバーのプラスチックのフタを外します。固定してあるネジをドライバーを使い外し、レバーを取り外します。



④背もたれ裏部分は写真→のゴムで座面裏に引っ掛け固定されています。手で引っ掛かりを外すと背もたれ裏部分が外れます。



②最初に同ページ③の背もたれ裏部分を外すため、運転席側の座面裏で固定されてあるコネクターを抜きます(背もたれ裏部分を外すのに関係していない場合はこの作業は必要ありません)



⑤座面側面の角度調整レバー部分に生地を入れ込みます。



③助手席側はシート裏のシートアンダートレーを固定している金具を外します。座面裏のネジを取り、外します。



⑥ラインがずれないようにカバー全体をかぶせます。



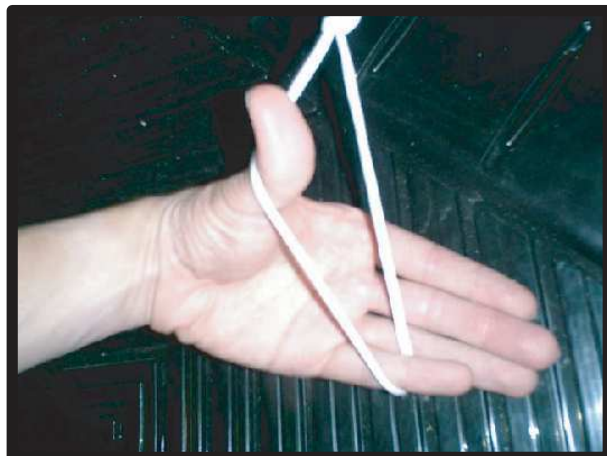
⑦ 背もたれ座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整し、入れ込みやすい位置で行なって下さい。



⑩ 角度調整レバー部分の生地をマジックテープで固定します。



⑧ 入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。



⑪ カバー両サイドのヒモをシート背面から引き出し、片方のヒモで輪を作ります。



⑨ カバー側面の生地をシートのプラスチック部分に入れ込みます。



⑫ もう片方のヒモをその輪に通し引きま
す。座面カバー下回りを絞り込み結び
留めます。この際ヒモを強く引き過ぎ
るとヒモ自体が切れる恐れがあります
のでご注意下さい。

1 列目座面続き



⑬カバー裏側の生地同士をマジックテープで固定します。



⑭座面裏側部分です。



⑮カバーの前に付いてあるベルトを、シート裏から取り出します。取り出したベルトを、まずフックの真ん中に通します。



⑯シートベルトの留め具が出ている隙間に生地を入れ込みます。



⑰次にフックの下を通します。この状態でベルトを引くと、カバーの前後が引っ張り合い固定されます。ベルトは強く引き過ぎると生地が破れる恐れがありますのでご注意ください。



⑱シートのラインを整えて1列目座面の完成です。シートリフター付き車はシートの位置を合わせて、カバー側にシワがよる場合は、ヘラ等でシワ部分の生地を下に入れ込み調整して下さい。

1 列目背もたれ



①運転席側はアームレストを外します。
ソケットレンチセット等を使い外して下さい。



④ラインがずれないように左右均等に引き下げます。



②カバーを半分ほど裏返してシート
のラインに合わせてかぶせます。



⑤ヘッドレストの台座を加工穴から出
します。この際ヘッドレストを外す
ボタンの付いている方から行なって
下さい。



③最初に外した背もたれ裏部分をカバ
ーの中に入れ込みます。



⑥生地伸びを利用して台座を取り出
します。

1列目背もたれ続き



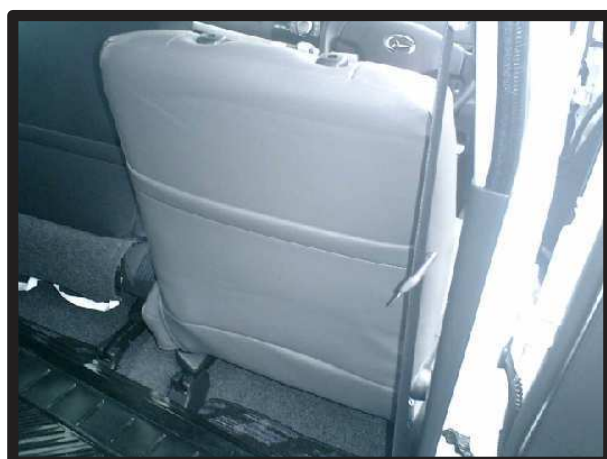
⑦背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



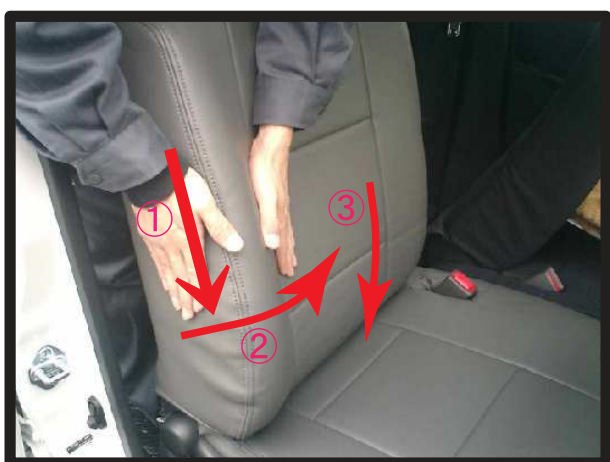
⑩⑧で引き出した生地とカバーの背面をマジックテープで固定します。



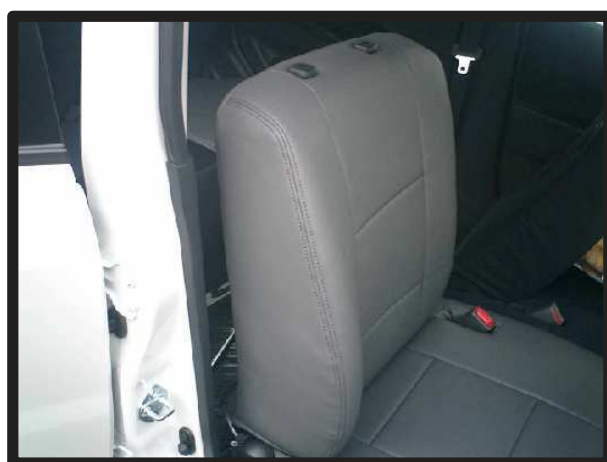
⑧入れ込んだ生地を背面から引き出します。



⑪カバー下をゴムで座面裏に引っ掛け固定します。1ページの③で外した部分と同じ役目を果たします。



⑨①～③の順番にカバーをなで下ろして、シートに密着させるようにシワをなくしていきます。



⑫最初に外したコネクターと金具を戻し、ラインを整え1列目背もたれの完成です。

— 5 — 助手席側も同様の取り付け方法で行ないます。

2列目座面



①カバーを裏返してシートのラインに合わせます。



④座面のロックを解除してシートを跳ね上げます。まず背もたれを倒しシートを床に収めた状態で、軽く背もたれ裏を押さえつけます。



②ラインがずれないようにカバー全体をかぶせます。



⑤次に写真と同じ位置を握りシートを持ち上げます。少し力は要りますが容易に写真→のロックは外れます。持ち上がらない場合は無理をせず⑤の状態からやり直して下さい。



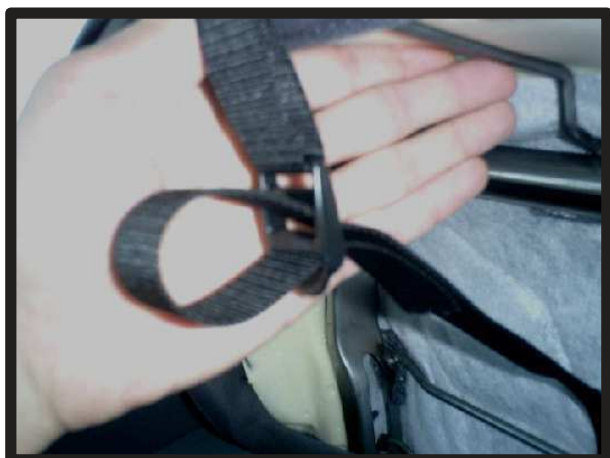
③背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



⑥跳ね上げたシートは固定出来ませんので手で支えながら怪我の無い様に取り付けを行なって下さい。

③で入れ込んだ生地を引き出します。

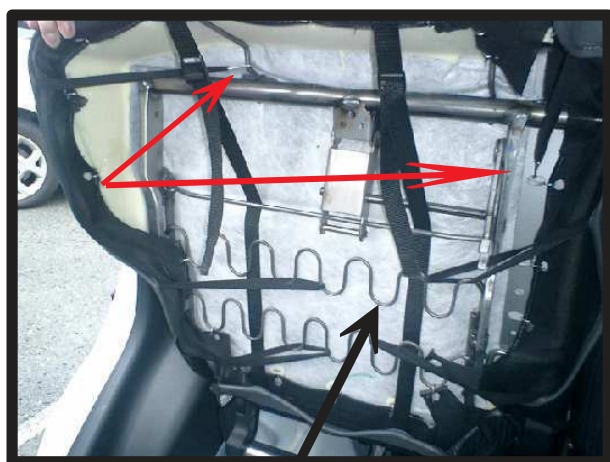
2列目座面続き



⑧カバー前後をベルトで固定します。後ろから引き出したベルトはそのまま前にやらず、一度シート裏の金属部分を通して(同ページ④参照)フックにかけて下さい。



⑨カバー側面のゴムに付属のS字フックを取り付けます。



⑩写真赤→のゴムはS字フックを使い座面裏に引っ掛け固定します。写真黒→の金属部分に届くゴムは、そのまま座面裏の金属に引っ掛け固定します。



⑪シートを元に戻します。背もたれを倒し1度床までシートを収めます。この際、カバーがシートスライドレバーに引っかからないようご注意ください。シートを収め、背もたれ裏を軽く押すと座面裏のロックがはまります。



⑫背もたれを起こし座面がしっかりロックされているか十分確認して下さい。ラインを整えて2列目座面の完成です。助手席側も同様の取り付け方法で行ないます。

2列目背もたれ



①カバー裏のファスナーを開けた状態で、カバーを半分ほど裏返してシートラインに合わせてかぶせます。



④入れ込んだ生地を背面から引き出します。



②ラインがずれないように左右均等に引き下げます。



⑤ヘッドレストの台座を出します。



③背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



⑥角度調整レバーのプラスチック部分に生地を入れ込みます。

2列目背もたれ続き



- ⑦背もたれ裏のファスナーを閉じます。ファスナーは強引に閉めると壊れる恐れがありますのでご注意ください。



- ⑧8ページの④で引き出した生地と背もたれ背面をマジックテープで固定します。



- ⑨ラインを整えて2列目背もたれの完成です。助手席側も同様の取り付け方法で行います。

ヘッドレスト

*写真別車種



- ①カバーの前後を確認します。平らなプラスチック部品の付いている方が前になります。ヘッドレストを背もたれに付けた状態でカバーをかぶせます。



- ②カバーは左右均等にかぶせていきます。左右どちらかに力がかかりすぎると生地が破れてしまう恐れがありますのでご注意ください。



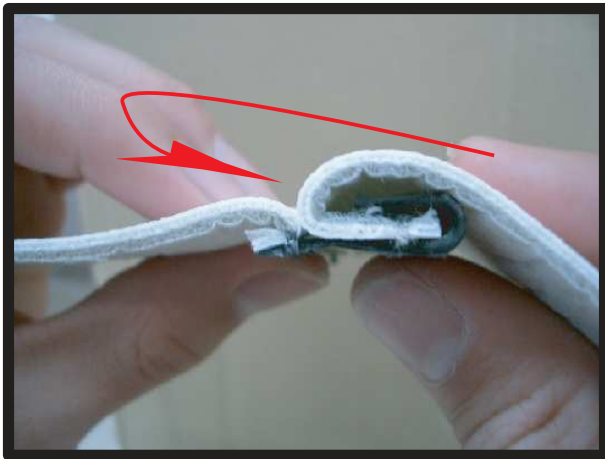
- ③全体にカバーをかぶせた時点でヘッドレストを背もたれから外します。



④底面をプラスチック部品で固定します。



⑦ヘッドレストを背もたれに戻して完成です。



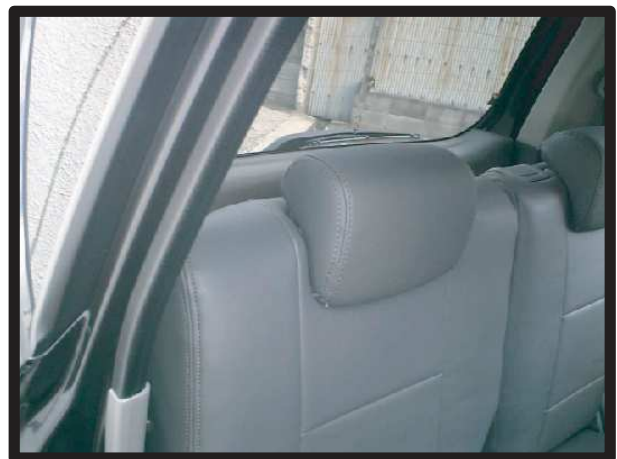
⑤平らなプラスチックの付いた部分を生地とともに内側に巻き込むように折り返して、フック状のプラスチックに押し込みます。(写真断面図)



⑧2列目のヘッドレストは正面の下側からカバーをかぶせていきます。後は1列目と同様の取り付け方法で行ないます。



⑥底面の生地を整えます。



⑨2列目です。

アームレスト



①カバーを半分ほど裏返してラインを合わせかぶせます。



②全体をかぶせたらアームレストを背もたれに取り付けます。



③ファスナーを閉じます。

カスタム用



①カスタムのアームレストはボックスを外します。フタを開けネジをドライバーで取りボックスを外します。



②カバーをかぶせます。



③ボックスを戻します。ボックスは後方にツメがあるので、角度を斜めに後方から差し込みます。

完成図



④ボックスを戻したアームレスト写真です。



1 列目



⑤アームレストの取り付け完成です。



2 列目



⑥カスタム用です。



After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 1年間保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。

クラッツィオ キルティングタイプ・プロス クラッツィオ
プロスクラッツィオ タイプ2は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。

(巾135cm・メートル単位での販売となります)
クラッツィオ キルティングタイプは対象外です。



パーツ交換の際、お客様の製品の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…→ 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

アルカンターラ・スエード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革パンチング・ECTの本革部分

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。
または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。
クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。
万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐにふき取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



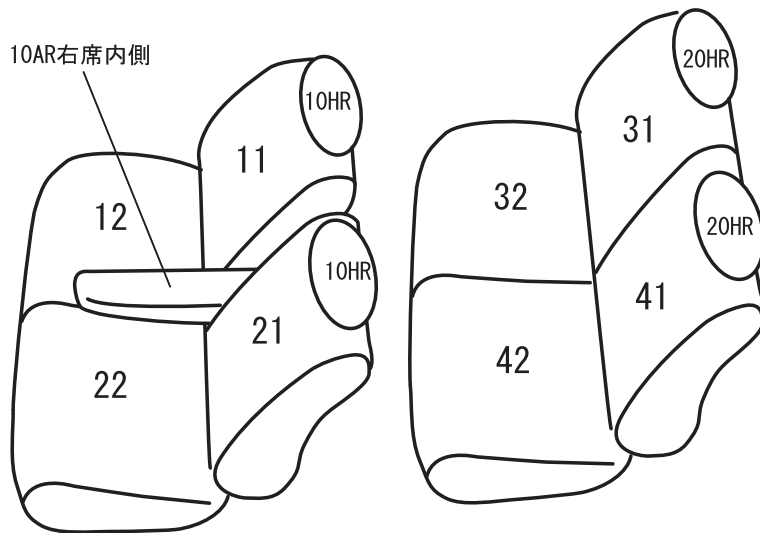
PVCLレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

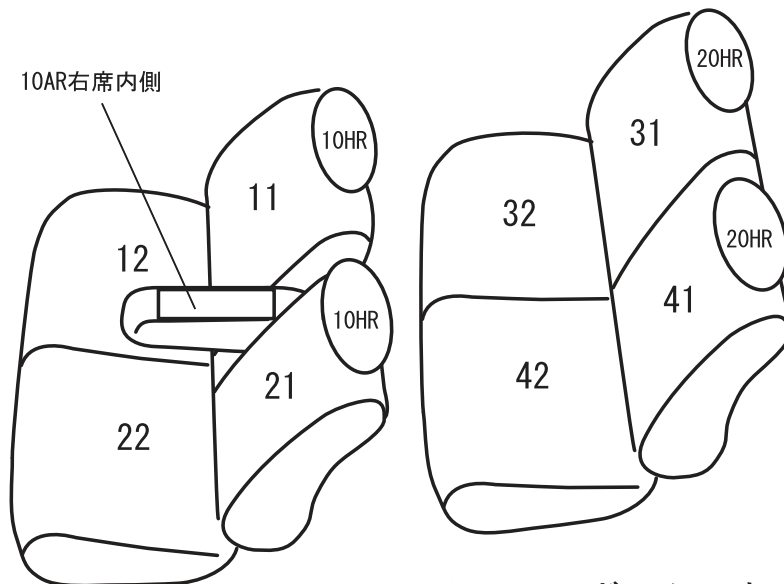
それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



本製品シート形状とパーツの名称



アームレストボックス無し



アームレストボックス有り

取り付け必要工具



工具名

- ①+ドライバー
- ②ソケットレンチセット
- ③ヘラ（同梱）